

# 仙台市立病院経営計画(2018年度～2020年度)の概要

↑ 3年間を「**戦略的実行期間**」と位置付け、質の高い医療を継続的に提供していくための、経営基盤を築く取り組みを推進していく。

## ■経営理念

- ・開かれた病院
- ・患者さん中心の医療
- ・意欲的な病院

## ■運営方針

- [1]自治体病院としての役割
- [2]病院機能の充実強化
- [3]患者さんとの信頼関係
- [4]患者さんの権利の尊重
- [5]医療関係者の研修受入
- [6]職員の資質向上
- [7]明るく爽やかな病院
- [8]健全な経営

## 果たすべき役割

○地域・市民に開かれた病院、患者中心の安全・安心な医療

○地域医療支援

## ○政策的医療

- ・救急医療
- ・災害時医療
- ・小児救急医療
- ・周産期医療
- ・身体合併症精神科救急医療
- ・感染症医療

## ～前計画の取組み～

### <戦略Ⅰ> 経営基盤の充実・強化

- ・医療提供体制の強化等による収益拡大
- ・原価計算システム・経営コンサルティングの活用
- ・医療機器マネジメントの実施
- ・業務標準化の推進
- ・職員の経営参画意識の高揚 など

### <戦略Ⅱ> 高度急性期医療機関の役割を果たすための体制強化

- ・救命救急センターの運営マネジメント強化
- ・重症患者受け入れ体制の充実
- ・政策的医療の充実
- ・地域完結型医療の推進
- ・チーム医療の強化 など

### <戦略Ⅲ> 地域医療に貢献する人材育成と教育の充実

- ・臨床研修医への実習教育の充実
- ・資格取得のための支援充実
- ・地域の医療従事者、学生への研修実施
- ・患者教育・市民公開講座の実施 など

### <戦略Ⅳ> CS(顧客満足)とES(職員満足)の向上

- ・患者サービスの向上
- ・患者・職員の満足度や登録医ニーズの把握
- ・診療実績の公開促進
- ・業務改善提案制度
- ・管理者表彰制度
- ・新たな人事評価制度の検討 など

## 実績

高度・政策的医療を提供する医療機関として、重症患者の受入れに注力し、診療体制の充実による収益向上に取り組んだ。病床の効率的活用により、29年は救急搬送患者を県内一受入れた。今後、費用削減と病床活用の更なる効率化に取り組む必要がある。

## ■当院を取り巻く現状

### ➢ 現病院整備による企業債償還

整備に係る企業債302億円  
医療機器整備等、2019年度まで  
元利合計毎年約17億円支出

### ➢ 医療の高度化等による経費増

施設の充実や医療の高度化  
に伴い、人件費、薬品費、診  
療材料費や光熱水費が増加

### ➢ 社会保障と税の一体改革

- ・社会保障の充実・安定化と、安定財源確保と財政健全化の同時達成を目指した、医療・介護の提供体制の再構築
- ・病床総数約15万床減、病床機能の再編
- ・H30診療報酬改定による入院料区分の再編成

## 乗り越えるべき課題

### <課題①> 地域完結型医療の推進と魅力向上

医療機関の機能分化・強化が図られる中で、地域から求められる役割を担っていくため、これまで取り組んできた地域完結型医療をさらに推進する必要がある。また、地域から選ばれる病院として患者と職員双方にとって魅力ある病院を目指す必要がある。

### <課題②> 安定的な経営の維持・強化

現病院整備に伴う経費の増大や企業債の償還等により、現金預金残高が枯渇するなどの危機的な状況に陥ることがないよう安定的な経営を維持・強化し、安全安心な医療を継続的に提供していくことが必要である。

### <課題③> 医療従事者の確保・育成

安全・安心で良質な医療提供のためには、医師をはじめ、医療従事者の確保は不可欠なものであることから、その体制整備に努めるとともに、当院の未来を担う人材の育成にも注力していく必要がある。

### <課題④> 更なる地域連携の強化

地域において切れ目のない医療提供を行うためには、地域の医療機関や関係機関との更なる連携強化が必要であり、地域医療支援病院としての役割をこれまで以上に果たしていく必要がある。

## ～課題解決のための戦略と具体的取組み～

### <戦略Ⅰ> 地域から必要とされ、働く職員も満足できる病院を目指す

- ・救命救急センターの対応力強化等、政策的医療の充実
- ・ベッドコントロールの強化・徹底による病床の確保(拡充)
- ・専門性の活用と多職種から成るチーム医療の充実
- ・医療提供までの待機期間の短縮等(拡充)
- ・診療・研究体制の充実による医療水準の向上

### <戦略Ⅱ> 経営基盤の充実・体制の強化を図る

- ・患者確保に向けた更なる取組み(拡充)
- ・各種加算等の維持・確保に向けた戦略的対応(拡充)
- ・経営参画機会の充実
- ・適正な人員体制・勤務体制の検討・実施(拡充)
- ・診療材料の総合マネジメントによるコスト削減策の検討・実施(拡充)
- ・施設・設備の更なる効率的活用(拡充)
- ・医療機器やシステムの更新・導入に係る計画策定(新規)
- ・施設の適切な維持管理による性能維持と長寿命化等の取組み(新規)
- ・生産性や安全性向上等の取組み(新規)

### <戦略Ⅲ> 医療従事者の確保・育成による診療体制の充実を図る

- ・当院の診療に関する積極的な情報提供
- ・魅力ある研修・指導プログラム作り
- ・診療・研究体制の充実による医療水準の向上(再掲)
- ・人材育成を見据えたベテランスタッフによる若手の効果的な指導

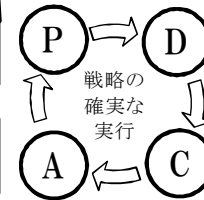
### <戦略Ⅳ> 地域の医療機関との連携強化の充実を図る

- ・地域医療支援病院としての役割についての情報発信
- ・市立病院の強みの戦略的発信(拡充)
- ・市立病院に対する要望等の情報収集と対策の検討
- ・地域の医療従事者に対する研修等の実施

本計画の進行管理はPDCAサイクルにより行うことを基本とする。

- ・経営計画策定
- ・各部署の目標の設定(BSC)

- ・必要に応じプランを修正の上、通年での目標達成を目指す



- ・各部署の目標の周知
- ・目標達成のためのアクションプラン実行

- ・内部での振り返り
- ・仙台市立病院経営評価委員会での評価